

「機械学習を用いた初期診療動画解析による外傷治療戦略 アルゴリズムの構築に関する研究」

1. 研究の対象

2025 年 1 月 1 日以降に当センター救急診療科において、
外傷のために受診・入院され CT 画像検査を受けた方。

2. 研究目的・方法

「目的」CT 画像診断の機械学習技術（以下、AI）を用いて、外傷診療への効果を
調査する

「方法」AI を用いて CT 画像診断の補助を受けた患者さんと、通常診療の患者さん
を画像診断の「精度※1」「速度※2」「診断開始から治療開始の時間※3」の 3
つの観点で比較する。

【補足】

※1 精度とは：同じ臓器同士で比較した際、臓器損傷の形態（刺し傷、皮下組織に負った
傷など）を認識できているか。

※2 速度とは：CT 画像を使用した、診断開始から診断終了までの時間。

※3 診断開始から治療開始の時間とは：診断開始から止血開始の時間。

「研究期間」2025 年 4 月 9 日～2029 年 12 月 31 日

「利用又は提供を開始する予定日」2025 年 6 月 1 日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、治療内容、採血結果
CT 画像 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター救急診療科

研究責任者：医員 岡田直己

電話 06-6692-1201